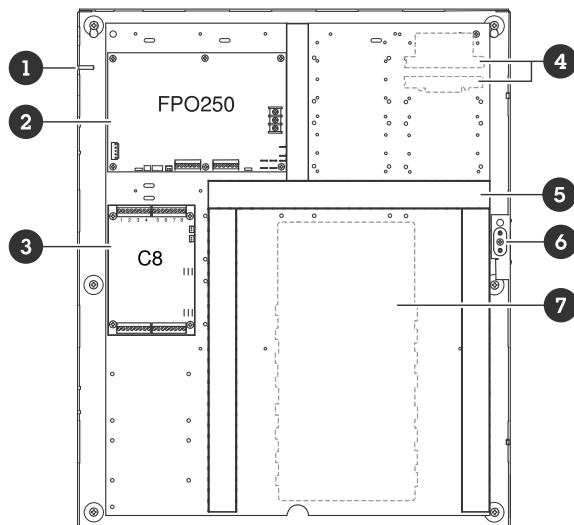


AXIS TA1203 Enclosure with Power Unit

仕様

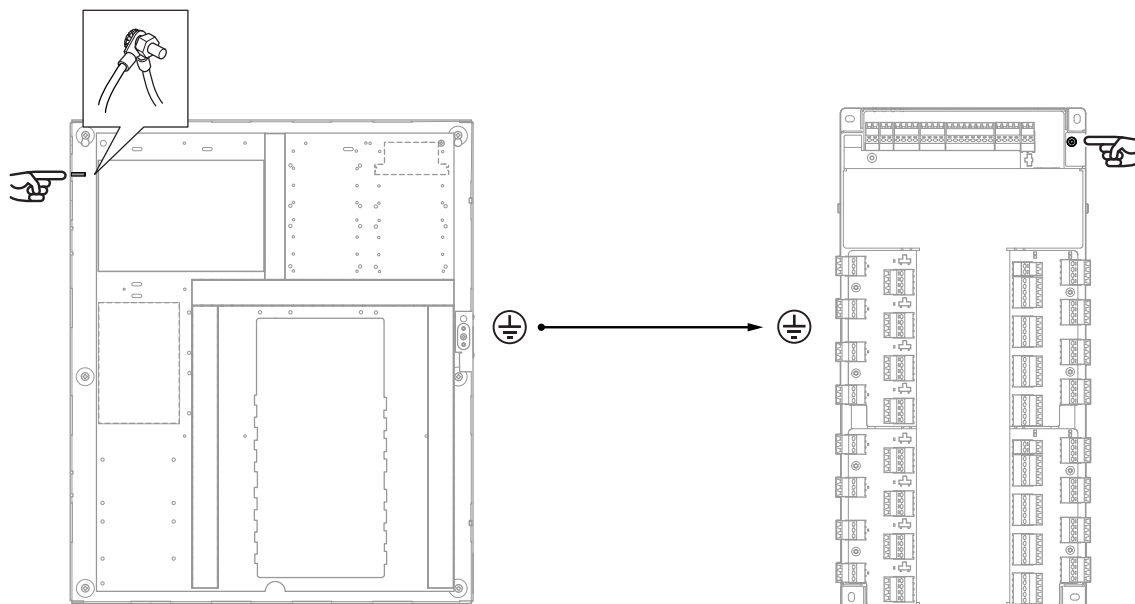
製品概要



- 1
- 2
- 3 (AXIS TA1203 Enclosure with Power Unit and FAIのみに含まれる)
- 4 AXIS TA1101-B専用スペース (x 16)
- 5 ケーブル管理用Panduits
- 6
- 7 AXIS A1810-B専用スペース

アース

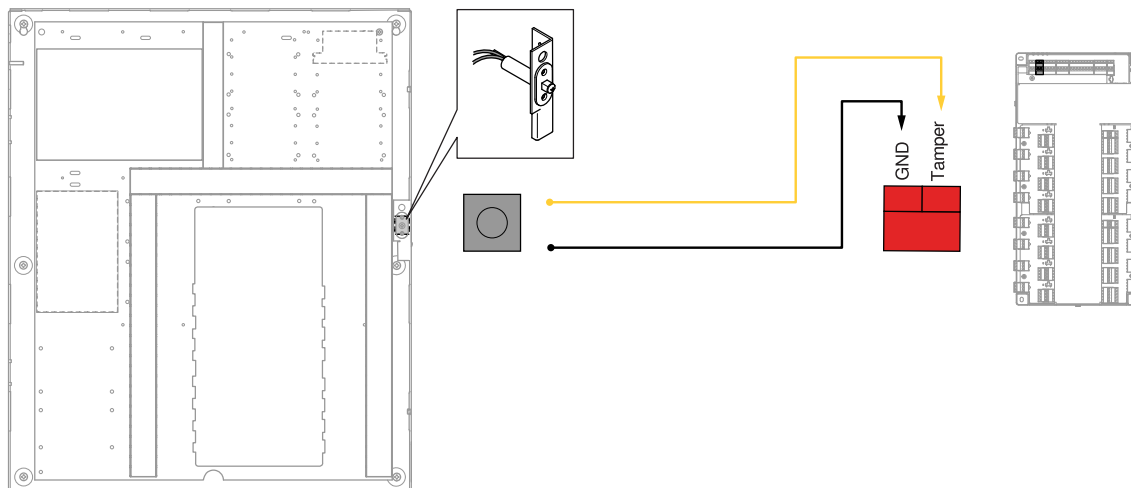
付属の接地ワイヤーを使用して、筐体をドアコントローラーに接続します。



ドアコントローラーから筐体接地

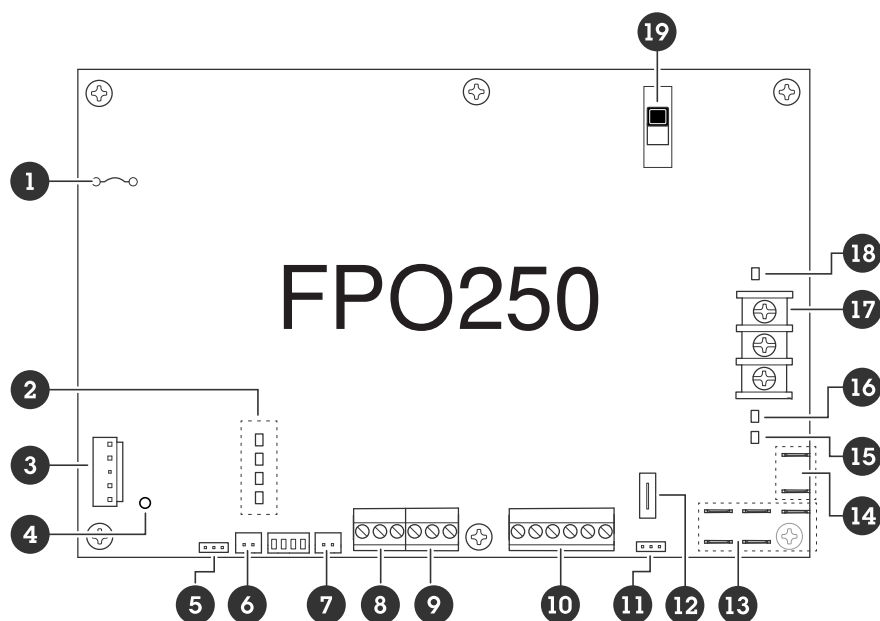
いたずら防止スイッチ

筐体内のいたずら防止スイッチからワイヤー (付属) をドアコントローラーに接続すると、何者かが損傷を与えようとするのを検知することができます。



ドアコントローラーへのいたずら防止スイッチ

FPO250



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5 接地故障検知器
- 6 外部AC LEDコネクター
- 7
- 8 システム故障接点、を参照
- 9 AC故障接点、を参照
- 10 FAI入力コネクター

- 11 バッテリー検知器
- 12
- 13 FlexConnect電源コネクター
- 14
- 15
- 16 DC2出力ステータスLED、を参照
- 17
- 18 DC1出力ステータスLED、を参照
- 19

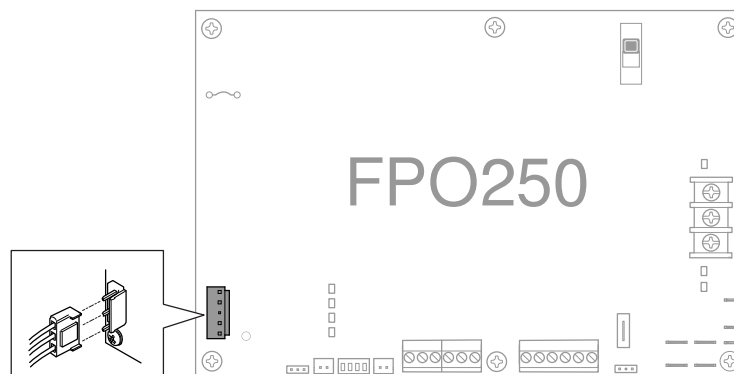
FPO基板の詳細については、LifeSafety Power® の設置マニュアルを参照

コネクターと端子

AC入力

AC電源入力用コネクター。付属の3ワイヤーコネクターハーネスに対応しています。FPOに230 VAC (JP1) を切断してください。以下のワイヤーナットで接続されています。

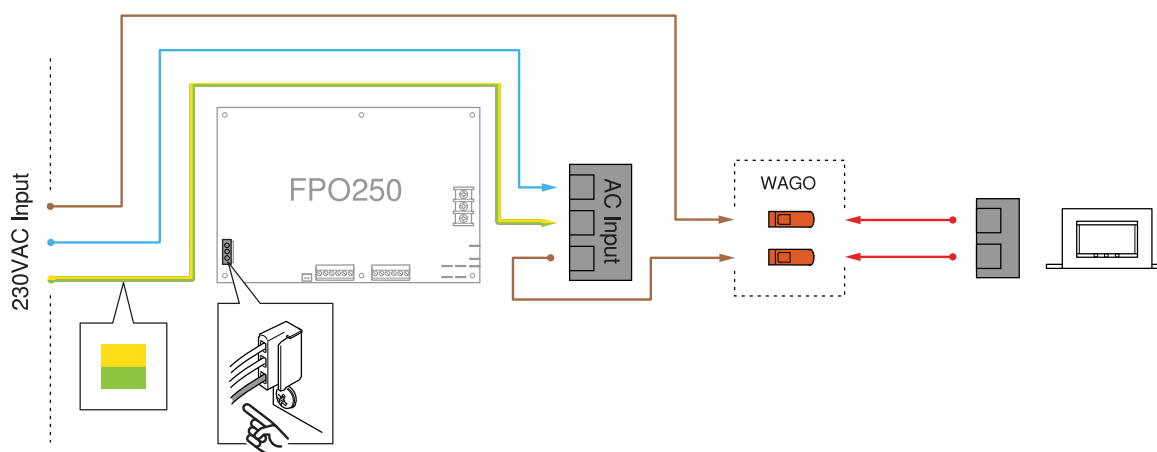
120 V AC	230 V AC
白: 中立	白: フェーズ2
緑: アース接地	緑: アース接地
黒: 高温	黒: フェーズ1



AC入力接続

インダクター

230VACモデルの場合、付属のインダクターをAC入力に接続し、筐体内に固定します。

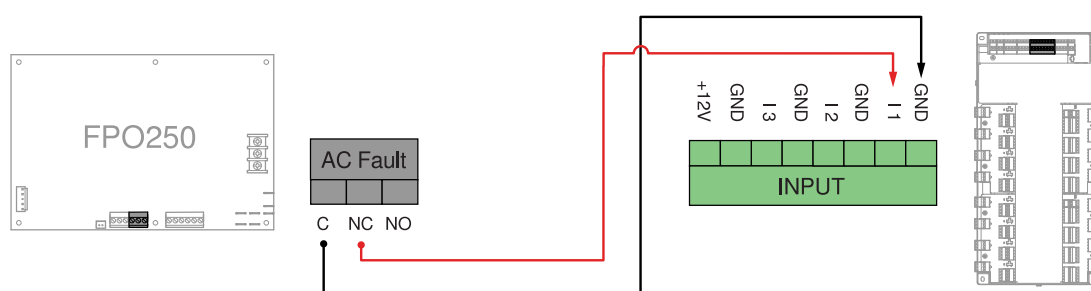


FlexIOコネクター

FPO電源とシステム内の任意のアクセサリ基板間で、FAIおよび故障状態を供給するコネクター。適切なケーブルはアクセサリ基板に付属しています。

故障出力コネクター

システム故障およびAC故障接点出力を提供する端子。これらの端子は取り外すことができ、非通電 (故障) 状態のときプリント基板上にラベル表示されている。



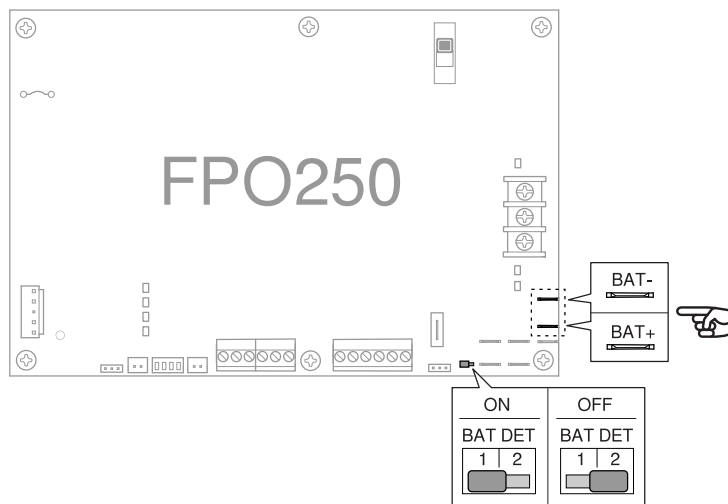
ドアコントローラーへのAC故障

バッテリーコネクター

バックアップ用バッテリーセット接続用ファストンコネクター終端処理済みバッテリーリード線が含まれています。バッテリーセットを使用しない場合は、故障状態が発生しないよう、バッテリー検知器 (BAT DET) ジャンパーがオフ (位置2に設定) になっていることを確認してください。FPOにはバッテリーの深放電を防ぎ、敏感な装置の損傷を防ぐための、ローバッテリーディスコネクトが内蔵されています。

重要

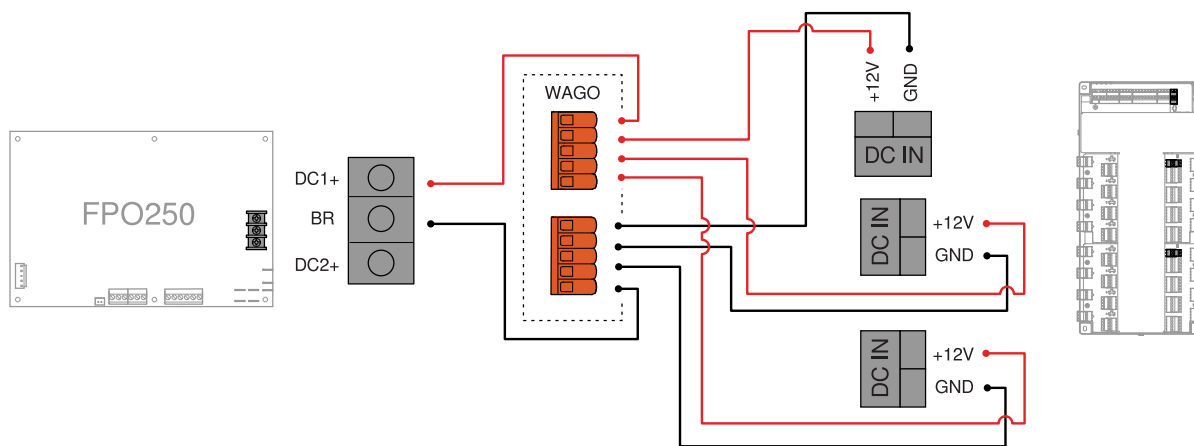
- FPOにバッテリーセットを接続する前に、適切なバッテリータイプを選択してください。
- FPOには12Vバッテリーセットが必要です。
- システムの損傷を防ぐため、極性に注意してください。



バッテリーからFPOおよびバッテリージャンパー

DC1出力

FPO電源の主DC出力。この端子ではFPOの全電流が常に利用可能であり、FAI入力の影響を受けません。



ドアコントローラーの電源

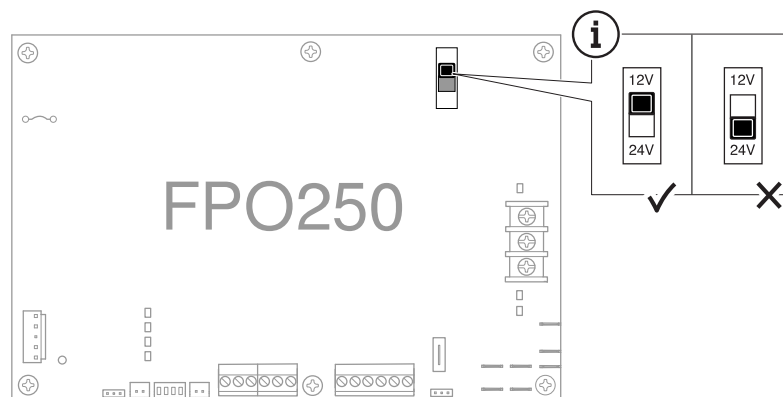
スイッチ

出力電圧スイッチ

FPO電源の出力電圧を選択するスイッチ。

重要

スイッチを12Vに設定してください。



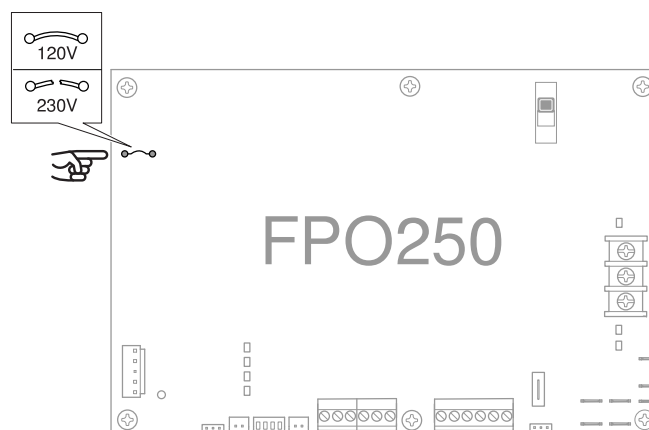
ジャンパー

AC入力電圧ジャンパー

AC入力電圧に使用するFPOを設定するジャンパー。

注意

- ジャンパーは120VAC入力で損傷なく完全な状態を保つ必要があります。120VAC筐体がある場合は、ジャンパーが損傷していないことを確認してください。
- 230 VAC入力の場合、ジャンパーを切断して取り外す必要があります。120VAC筐体がある場合は、ジャンパーが損傷していないことを確認してください。



ヒューズ

バッテリーヒューズ

バッテリー接続と直列に接続されたヒューズ。

ATM 30Aヒューズのみと交換してください。

LEDインジケータ

AC入力ステータスLED

ステータスLED	説明
AC ON	AC入力にAC電圧が印加されている場合は緑色で点灯します。電圧が正常な動作に十分であることを示すものではありません。 ▲ 警告 感電を防ぐため、装置の整備を行う前には、必ず電圧計を使用してAC電源が供給されていないことを確認してください。

FAIおよび故障ステータスLED

ステータスLED	説明
FAI	FAI入力端子が有効なFAI信号を受信している場合は赤色で点灯します。
接地故障	接地と電圧出力またはDCコモンとの間にインピーダンスが検出された場合は黄色で点灯します。接地故障が発生すると、SYS FLT LEDも点灯します。
AC FLT	AC入力電圧が低い、またはない場合に黄色で点灯します。
システム故障	FPOによってシステムの問題が検出された場合は黄色で点灯されます。問題には以下が含まれます。 ・ バッテリーがない (バッテリー検出接続、BAT DET、ジャンパーがONの場合) ・ 接地故障 (接地故障検出、EARTH GND DET、ジャンパーがONの場合) ・ バッテリー電圧が範囲外 ・ DC出力電圧が範囲外 ・ ヒューズ切れ ・ アクセサリー基板の故障 ・ 内部故障

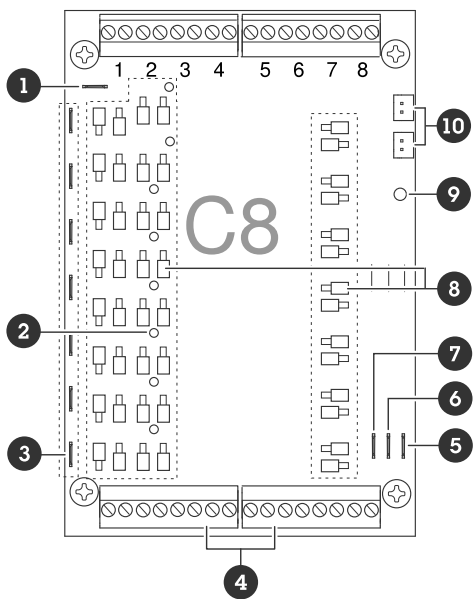
バックアップ用のバッテリーステータスLED

ステータスLED	説明
REV BAT	バックアップ用のバッテリーセットが逆極性で接続されている場合、黄色で点灯します。点灯すると、バッテリーヒューズが切れ、SYS FLT LEDも点灯します。

DC出力ステータスLED

ステータスLED	説明
DC1	出力電圧が12Vに設定されている場合 (24V設定時は青色) および出力端子に電圧が印加されている場合は緑色で点灯します。
DC2	出力電圧が12Vに設定されている場合 (24V設定時は青色) および出力端子に電圧が印加されている場合は緑色で点灯します。 FAI入力により出力が無効化されている場合は点灯しません。

C8



- 1
2
3
4
5 B1コネクターについてはを参照
6 B2コネクターについてはを参照
7 BRコネクターについてはを参照
8
9
10

C8基板の詳細については、LifeSafety Power® の設置マニュアルを参照

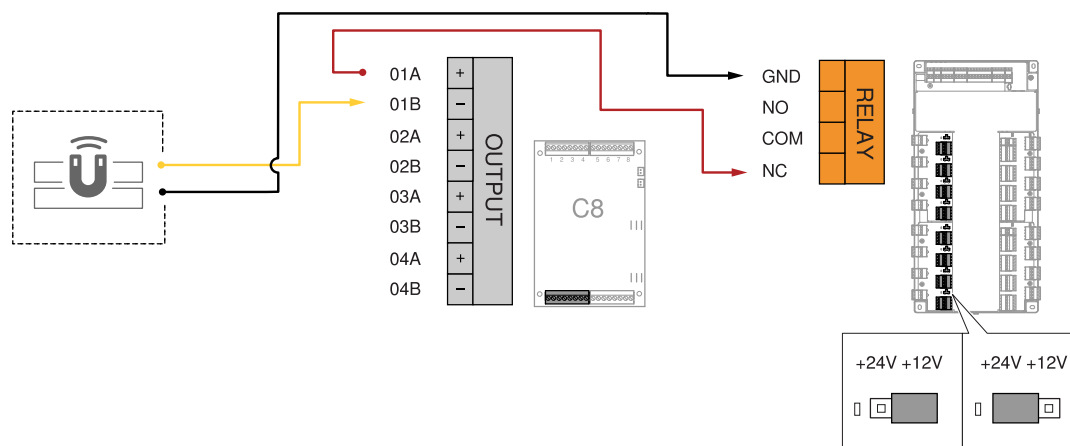
コネクターと端子

ゾーン出力

取り外し可能な出力端子台。端子台はプリント基板上にラベル表示されています。

注

- リレー接点出力はA端子とB端子間に接続されています。白色 (F) 設定ジャンパーを使用し、フェイルセーフまたはフェイルセキアに設定します。
- 電圧 (ウェット) 出力はA端子とB端子間に印加されます。DCコモンはA端子です。正極はB端子です。
- 基板に各出力端子間の反転保護ダイオードがあります。解錠に遅延がある場合、またはドライリレー接点出力として使用する場合は、回路からダイオードを取り外すことができます。



ドアリレーからC8

電源コネクター

B1

システムのB1バス用コネクター。B1バスの電圧はFPO電源から供給されます。この電圧は、黄色のジャンパー (ジャンパーD) がB1位置に設定されている出力端子に供給されます。

B2

システムのB2バス用コネクター。B2バスの電圧はFPO電源から供給されます。この電圧は、黄色のジャンパー (ジャンパーD) がB2位置に設定されている出力端子に供給されます。単一電圧システムで基板を使用する場合、これらのファストンコネクターは未使用のままにできます。

ブラジル

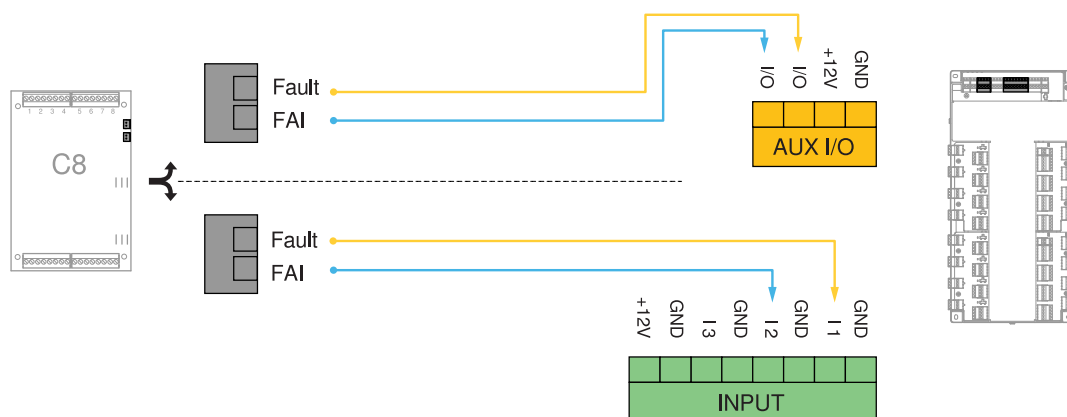
システムのDCコモンバス。正常に動作させるために、システムのすべてのDC基板は、BRファストンコネクターを一緒に接続する必要があります。

FlexIOコネクター

C8基板との間でFAIおよび故障信号を伝送し、システム内の他のアクセサリ基板へFlexIOバスを中継するコネクター。



C8からFPOへのFlexIO

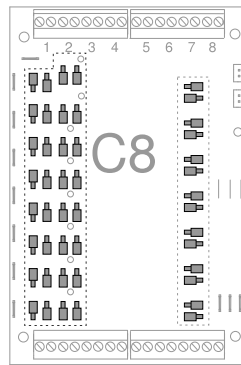


C8からドアコントローラーへのFlexIO

ジャンパー

設定ジャンパー

各ゾーンの入力、出力、およびFAIの動作を設定するためのジャンパー。ジャンパーは色分けされており、番号はゾーン番号に対応しています。たとえば、1Aはゾーン1のジャンパーAです。



赤 (A) – ゾーンFAI有効

選択したゾーンのFAIを有効または無効にします。FAIコントロール入力 は FPO 電源基板上にあります。

位置1: FAI有効。この位置では、入力が有効になるとゾーンの出力が反転します。これは通常、磁気ロックへの電源を遮断するために使用されます。

位置2: FAI無効。この位置では、FAIはゾーンの出力に影響を与えません。

青 (B) – 入力反転

フェイルセーフ入力とフェイルセキユア入力を切り替えます。ドアのロックが解除されると、ゾーンの出力LEDが点滅するようにジャンパーを調整します。

位置1: フェイルセーフ。この位置は、NC接点入力 (接点が開くとドアが解錠される) または電圧入力 (電圧がなくなるとドアが解錠される) を提供します。

位置2: フェイルセキユアこの位置は、NO接点入力 (接点が閉じるとドアが解錠される) または電圧入力 (電圧がかかるとドアが解錠される) を提供します。

黒 (CおよびE) – ウェットまたはドライ出力

出力にリレー接点出力または電圧出力を選択します。

重要

正常に動作させるため、両方のジャンパーを同じ位置に設定する必要があります。

位置1: リレー接点出力。両方のジャンパーをこの位置に設定することで、ゾーンの出力がリレー接点出力として設定されます。

位置2: 電圧出力。両方のジャンパーをこの位置に設定することで、ゾーンの出力は黄色のジャンパー (D) で選択されたバスの電圧を出力するように設定されます。

黄色 (D) – 電圧バス選択

基板はB1およびB2に接続された最大2つの電源入力に対応できます。このジャンパーを使用して、2つの電源入力のどちらをゾーンの出力に使用するかを選択します。1つの電源のみを使用する場合は、ジャンパーを位置1に設定します。

注

ゾーンの出力がリレー接点出力として設定されている場合、このジャンパーは影響を与えません。

位置1: B1バス。この位置は、B1入力に接続された電源を選択します。

位置2: B2バス。この位置は、B2入力に接続された電源を選択します。

白 (F) – 出力反転

フェイルセーフ出力またはフェイルセキユア出力を選択します。ゾーン出力LED点滅 (ゾーンが有効) のときにドアが解錠されるようにジャンパーを調整します。

位置1: NO – 入力オンのとき電圧。この位置では、リレー接点出力に設定されている場合、出力端子はNC接点を通じて接続するか、入力がオンのとき電圧を出力します。

位置2: NC – 入力オフのとき電圧。この位置では、リレー接点出力に設定されている場合、出力端子はNO接点を通じて接続するか、入力がオンのとき電圧を出力しません。この位置は通常、磁気ロックに使用されます。

ジャンパーの色	正しい位置
赤	位置1: (FAI有効)
青	位置2: (フェイルセーフ設定)
黒	位置1 (ドライ接点)
黄	位置1 (12V電源)
白	位置2: (フェイルセーフ設定)

ヒューズ

出力ヒューズ

各ゾーン出力用ヒューズヒューズ番号はゾーン番号に対応します。たとえば、F1はゾーン出力OUT1のヒューズです。

LEDインジケーター

出力ステータスLED

ステータスLED	説明
出力 (1-8)	出力が12Vに設定されているときは緑色で点灯します (24Vに設定されているときは青色)。 常時点灯: ドアがロックされている (ヒューズまたはPTCが正常)。 点滅: ドアのロックが解除されている (ゾーン入力またはFAIによる)。 消灯: ヒューズまたはPTCが開いている。 注 出力LEDの動作が想定とは逆 (正常時に点滅、入力が有効時に常時点灯) で、出力端子が想定通りに動作する場合、ジャンパーBとFの位置を入れ替えてください。

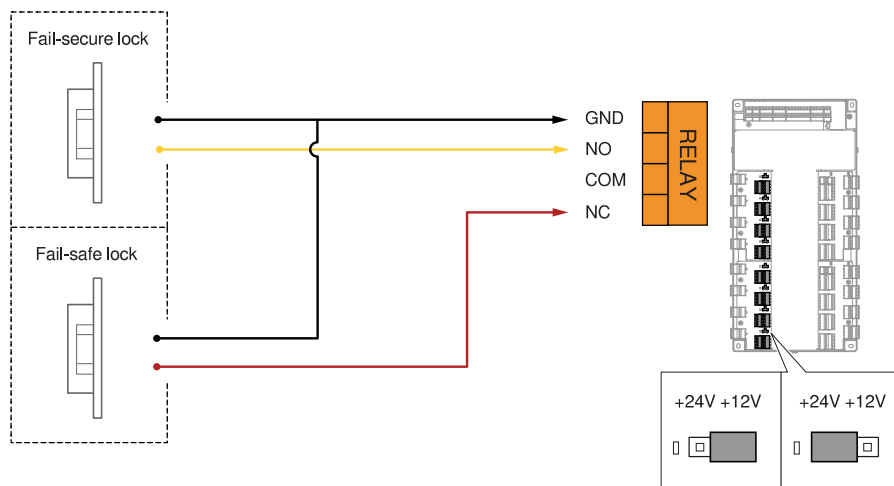
故障ステータスLED

ステータスLED	説明
故障	基板が出力ヒューズ切れを検出した場合に黄色で点灯します。この故障状態はFPO電源にも送信されます。

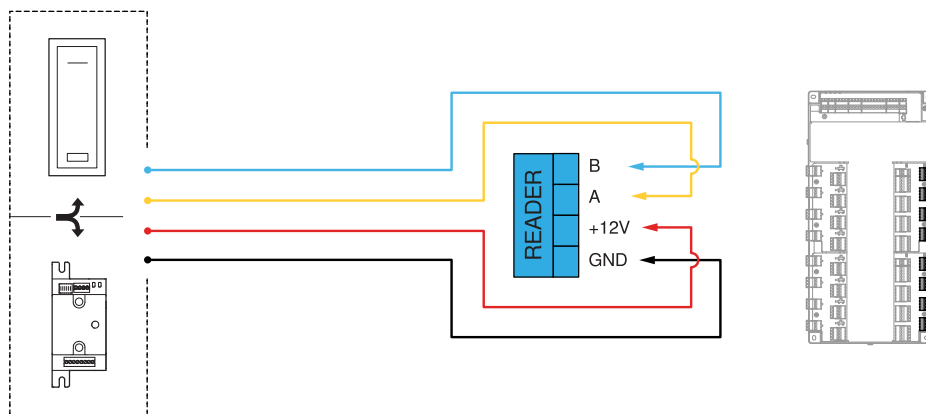
機器の接続

AXIS A18シリーズに関連する配線図およびその他のドキュメントについては、axis.com/products/axis-a18-series をご覧ください。

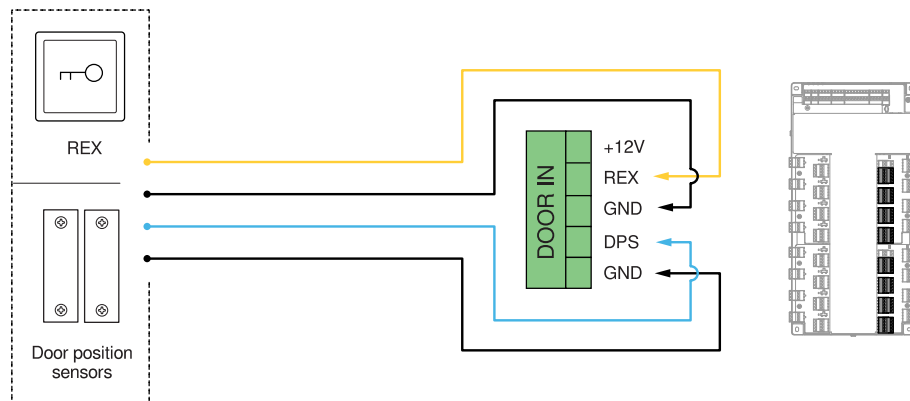
AXIS TA1101-BWiegand to OSDP Converterおよびその他のドキュメントについては、axis.com/products/axis-ta1101-b-wiegand-to-osdp-converter/support#support-resources をご覧ください。



ドアリレー



リーダー



ドア入力

T10230686_ja

2025-10 (M1.15)

© 2025 Axis Communications AB